# 三豊市地域公共交通計画

アンケート結果

# 市民の意見等の現状把握

市民や福祉タクシー券利用者を対象にアンケート調査を実施した結果は以下の通りです。

表 市民等のアンケート調査の実施概要

|        | 調査対象           | 調査時期   | 有効回答数             |
|--------|----------------|--------|-------------------|
| 市民     | 市内在住の 16 歳以上:  | 令和7年4月 | 789 件(回収率:39.5%)  |
|        | 2,000件         | (郵送配布) |                   |
| 福祉タクシー | - 福祉タクシー券の申請者: | 令和7年5月 | 462件(回収率:46.2%)   |
| 券利用者   | 1, 000 件       | (郵送配布) | 402 什(四水华:40. 2%) |

# **・**(1) 市民アンケートの調査結果

- ①あなたの普段の外出について 通勤通学の頻度と手段
- ○通勤通学の頻度については、16~59歳の年代では、ほぼ毎日を占める割合が高い。
- 〇通勤通学の手段として、最も多いのは「自家用車(自分で運転)」で、次いで「自家用車(自分以外 が運転)」が多い。

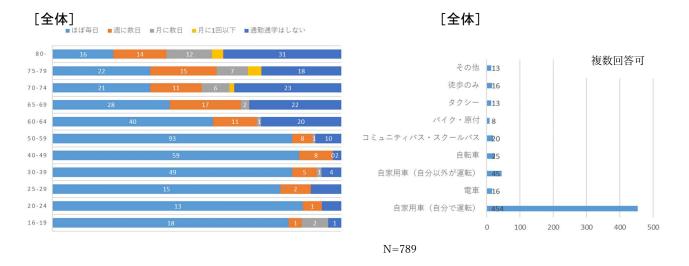


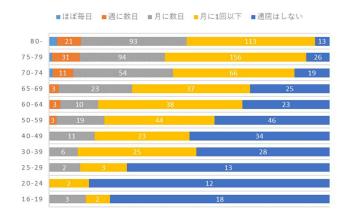
図 通勤通学の頻度と手段[年代別・全体]

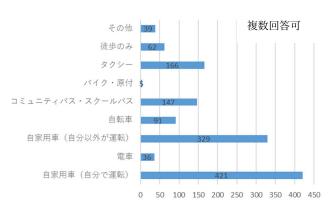
# ②あなたの普段の外出について 通院の頻度と手段

〇通院の頻度については、年齢層が高くなるにつれ、「週に数日」や「月に数日」を回答した割合が高くなっている。

〇通院の手段としては、最も多いのは「自家用車(自分で運転)」で、次いで「自家用車(自分以外が運転)」が多い、3番目に多い回答は「タクシー」となった。







N=1,251

図 通院の頻度と手段 [年代別・全体]

# ③あなたの普段の外出について 買物の頻度と手段

- 〇買物の頻度については、どの年代でも「週に数日」と回答した割合が多くなった。
- 〇買物の手段としては、最も多いのは「自家用車(自分で運転)」で、次いで「自家用車(自分以外が運転)」が多い、3番目に多い回答は「自転車」となった。

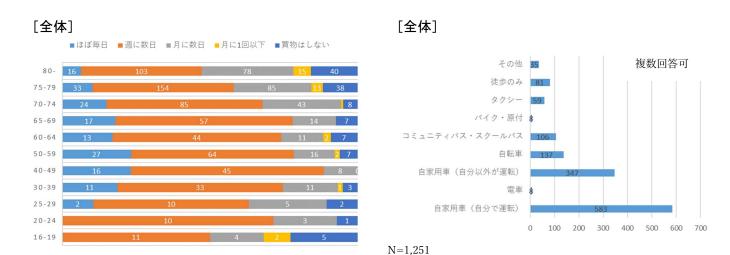


図 買物の頻度と手段 [年代別・全体]

# ④あなたの普段の外出について その他の外出の頻度と手段

〇その他の外出の頻度については、16~29歳・70~80以上の年代では「月に数日」の割合が高い結果となった。

〇その他の外出の手段としては、最も多いのは「自家用車(自分で運転)」で、次いで「自家用車(自分以外が運転)」が多い、3番目に多い回答は「徒歩のみ」となった。

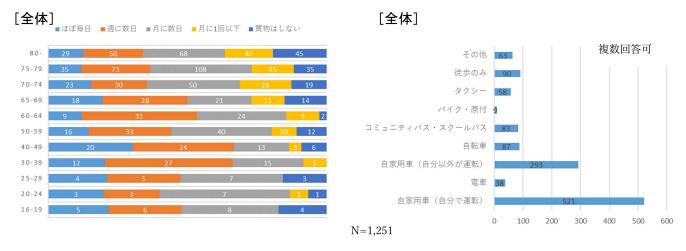


図 その他の外出の頻度と手段 [年代別・全体]

⑤現在、あなたは三豊市のコミュニティバスをどのくらい利用していますか。

〇コミュニティバスの利用頻度について、「利用したことない」で 62%、「ほとんど利用しない」が 25% となっており、ほとんどの割合を占めている。

○65歳以上で見た場合、「ほぼ毎日」「週に 2-3回」「週に 1日」の割合は他の年代よりも高い傾向にある。

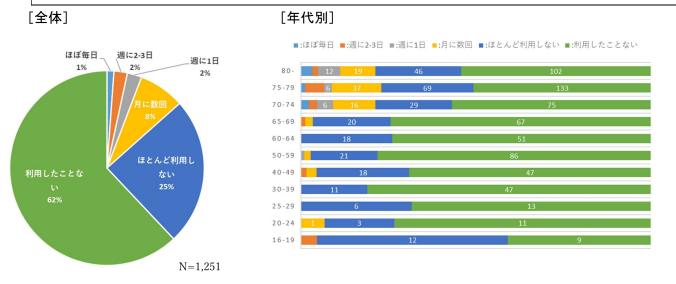


図 コミュニティバスの利用状況 [市域全体・年代別]

- ⑥1 か月の期間でコミュニティバスにどのくらいの金額を使っていますか。
  - (⑤で「ほぼ毎日」、「週に2~3日」、「週に1日」、「月に数回」を回答した人のみ)

O1 か月でのコミュニティバスに支出する金額は「1,000 円未満」と回答する割合が一番多い結果となった。

## [全体]

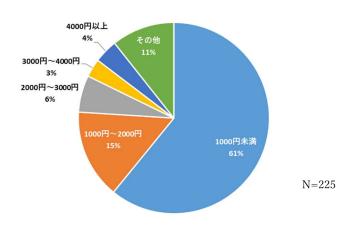


図 コミュニティバスへの支出状況 [市域全体]

⑦三豊市の福祉タクシー券とコミュニティバス乗車券を交換したことがありますか。

〇福祉タクシー券とコミュニティバスの乗車券との交換をしたこと「ある」と回答した人が 34%、「ない」と回答した人が 60%という結果となった。



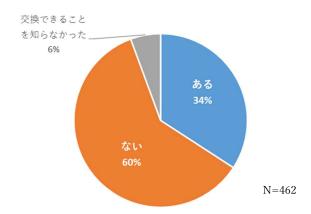


図 福祉タクシー券とコミュニティバス乗車券の交換状況 [市域全体]

⑧福祉タクシー券の代わりに、コミュニティバスを年間乗車することができる定期券などを通常より割安で購入できる制度があれば利用してみたいですか。

○福祉タクシー券の代わりに、コミュニティバスを年間乗車することができる定期券などを通常より 割安で購入できる制度については、「利用居てみたい」「利用したくない」という回答はほぼ同じ割合 となった。

## [全体]

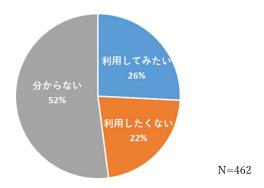


図 コミュニティバスの年間乗車券について [市域全体]

⑨ご自宅の最寄りバス停までの距離はどのくらいですか。

○自宅から最寄りバス停までの距離は「300m未満」が 44%と多く、次いで「300~500m」が 23%と 多い結果となった。

# [全体]

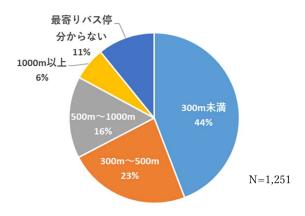


図 自宅からバス停までの距離 [市域全体]

# ⑩コミュニティバスにどのようなサービスが加われば良いと思いますか。(複数回答可)

〇全体で見た場合に、「バス停数の充実」「バスの増便」が 50%を占めており、次いで「特に不便は感じていない」が 15%となっている。

〇年齢別で見ると、全ての年代で「バス停数の充実」「バスの増便」は大きな割合となっている。

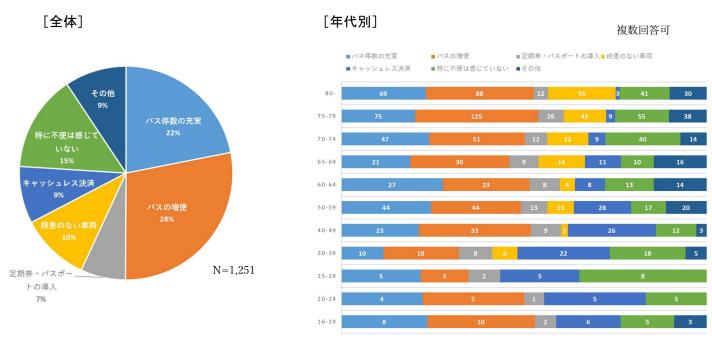


図 コミュニティバスに求めるサービス [市域全体・年代別]

# ⑪現在、あなたはタクシーをどのくらい利用していますか。

○全体では、「利用したことない」が 31%「ほとんど利用しない」が 52%で大きな割合となっている。 ○年齢別で見ると 70歳以上の年齢で「月に数回」の割合が他の年代と比較して多くなっている。

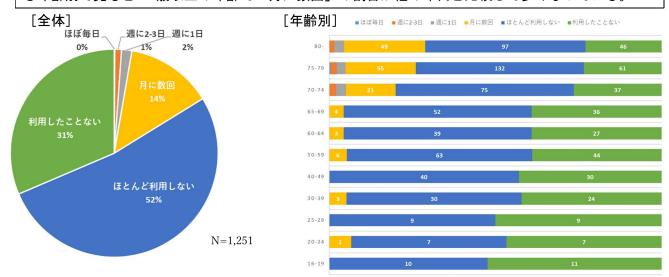


図 タクシーの利用状況 [市域全体・年代別]

- (2)1 か月の期間でタクシーにどのくらいの金額を使っていますか。
  - (⑪で「ほぼ毎日」、「週に2~3日」、「週に1日」、「月に数回」を回答した人のみ)
- 〇1 か月でのタクシーに支出する金額は「2,000 円~4,000 円」と回答する割合が一番多い結果となった。

# [全体]

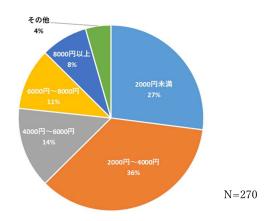


図 タクシーへの支出状況 [市域全体]

- ③タクシーを使う場合1か月でどのくらいの金額であれば積極的に使いたいですか。
- O1 か月でのタクシーに積極的に支出できる金額は「2,000 円未満」が 36%と多い割合となっており、「2,000 円~4,000 円」が 26%となり次点で多い結果となった。

#### [全体]

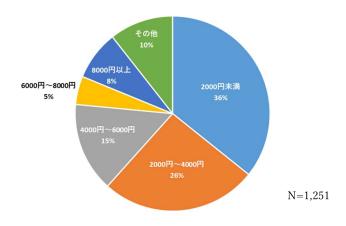


図 タクシーを積極的に使いたい金額 [市域全体]

(4)現在、あなたは電車をどのくらい利用していますか。

〇全体では、「利用したことない」が 29%「ほとんど利用しない」が 61%で大きな割合となっている。 〇年代別で見た場合に、16~24歳では「ほぼ毎日」「月に数回」が大きな割合となっている。

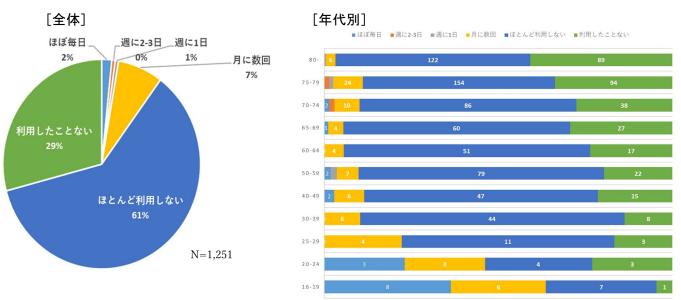


図 電車の利用状況 [市域全体・年代別]

- (5)1 か月の期間で電車にどのくらいの金額を使っていますか。
  - (値で「ほぼ毎日」、「週に2~3日」、「週に1日」、「月に数回」を回答した人のみ)
- 〇1か月での電車に支出する金額は「2,000円未満」と回答する割合が一番多い結果となった。

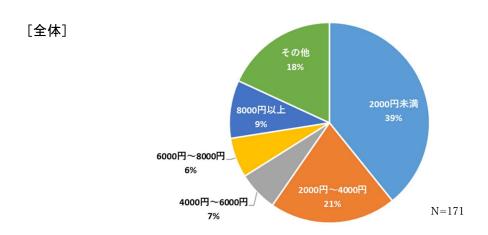


図 電車への支出状況 [市域全体]

# 16電車を利用する場合使用する駅はどこですか。

〇電車を利用する場合に使用する駅は、最も多いのが「詫間駅」、次点で「高瀬駅」という結果となった。

## [全体]

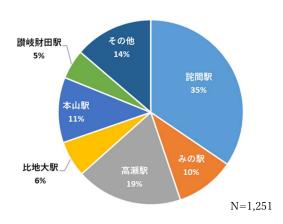


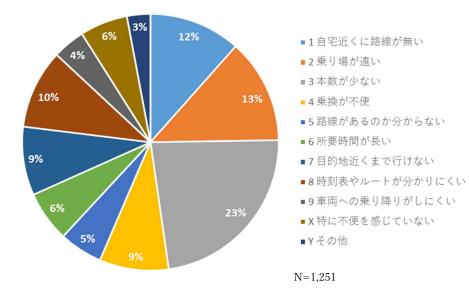
図 電車を利用する際の駅 [市域全体]

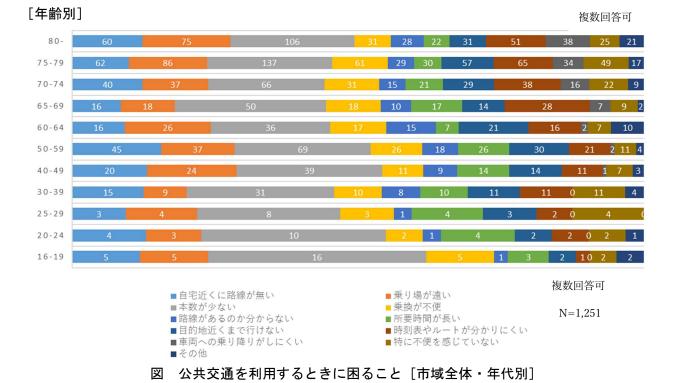
# ①公共交通を利用するときどのようなことで困りますか。(複数回答可)

〇全体では、「本数が少ない」が 23%で一番多い割合となっており、次に「乗り場が遠い」で 13%、「自宅近くに路線がない」で 12%となっており、コミュニティバスに求めるサービス同様に増便を求めていることが分かる。

〇年齢別で見ると、どの年代でも「本数が少ない」が一番大きい割合となっている、加えて、60歳以上の年齢層では「時刻表やルートが分かりにくい」の割合も若年層に比べ多い結果となっている。

# [全体]

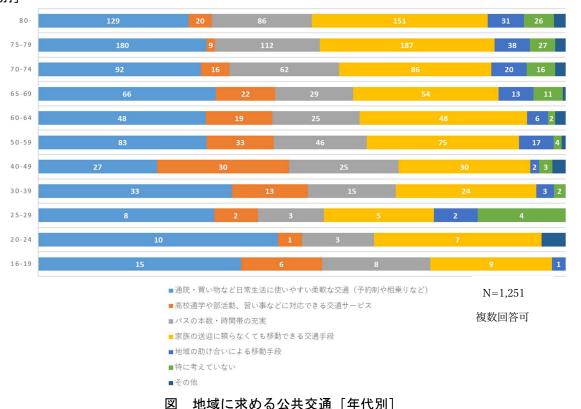




(®自分や家族、地域の人が安心して暮らすために、どのような交通があったら良いと思いますか。(複数回答可)

〇どの年代でも、多い割合となったのは「通院・買い物など日常生活に使いやすい柔軟な交通 (予約制や相乗りなど)」、「家族の送迎に頼らなくても移動できる交通手段」が多い結果となった。





⑲公共交通に関する改善や導入してほしい機能はありますか。(複数回答可)

- ○全体では、「電話で予約ができる相乗りの交通」を求める回答が多く31%となっている。
- 〇年齢別で見た場合は、「電話で予約ができる相乗りの交通」を求める回答は 70 歳以上で特に多い割合 となっている。
- 〇50歳以下の回答では、「スマホやアプリでの時刻確認や予約」「キャッシュレス決済」の割合が約半分以上を占めている。

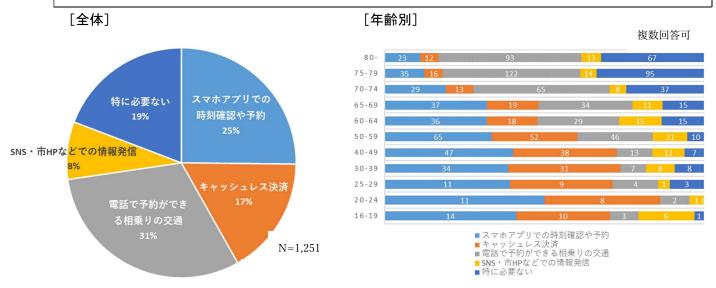


図 公共交通に関する改善や導入してほしい機能 [市域全体・年代別]

⑩今後、利用実態に応じてバス路線の見直しや、予約制乗り合い交通サービスの導入などを行う可能性についてどう思いますか。

## [選択肢]

- 1. 利用状況に応じて柔軟に見直すべき
  - (小型車両も活用し運賃が高くなっても時間・乗降場所を柔軟にするべき)
- 2. 現状維持が望ましい(安価なバスでの定時停路線運行のみで十分)
- 〇全体で見た場合に、三豊市のコミュニティバスの路線見直しや新しい交通手段の導入について「柔軟に見直すべき」という回答は70%を超える結果となった。
- 〇年代別では、特に 60~64 歳で 73%、65~69 歳で 68%となっており他の年代と比較して高い割合となっている。

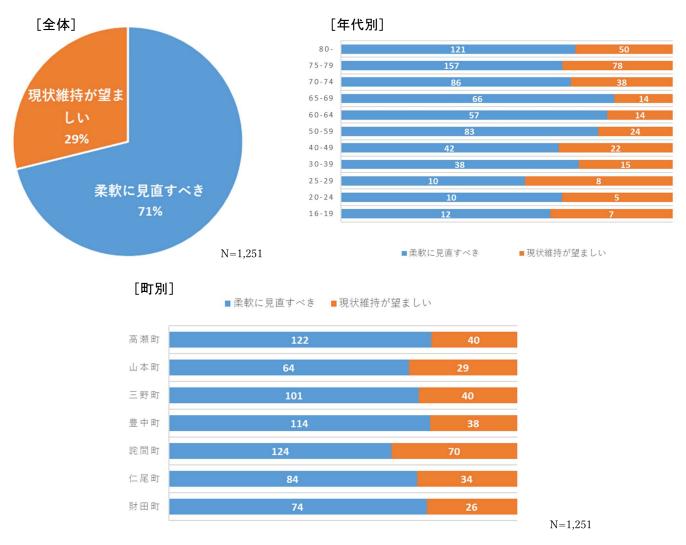


図 バス路線の見直しや新しい公共交通の導入について [市域全体・年代別・町別]

- ②予約制乗り合い交通サービスが将来的に導入された場合、利用してみたいですか。
- 〇全体では「利用してみたい」で 22%、「条件によっては使ってみたい」で 60%となっており、利用については前向きな回答が多い結果となった。
- 〇年代別で見ると、「利用してみたい」の回答は  $16\sim19$  歳と  $75\sim79$  歳では他の年代と比べ比較的多い割合となった。

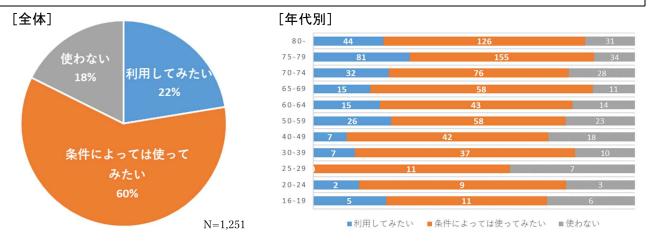


図 予約制乗り合い交通サービスの利用について[市域全体・年代別]

# ②予約制乗り合い交通サービスに求める機能や条件を教えてください。(複数回答可)

〇全体で見た場合「できるだけ自宅の近くで乗れる」が 37%で高い割合となっている。 〇25~29 歳では特に「待ち時間が短い」とした回答した割合が、他の年代と比べて高くなっている。

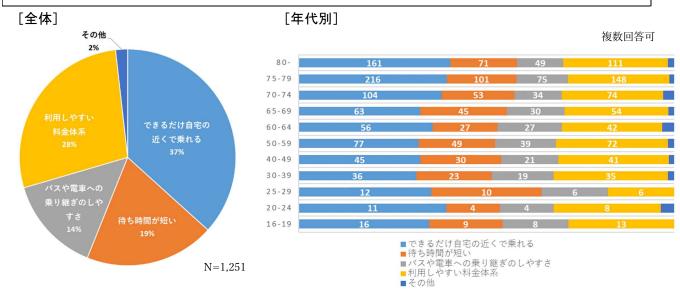


図 予約制乗り合い交通サービスに求める機能や条件 [市域全体・年代別]

②予約制乗り合い交通サービスの予約方法として便利だと思うものを教えてください。

〇若年層では、「スマホアプリで予約」の割合が多く、年齢が上がるにつれ「電話で予約」を希望する割合が多くなる傾向にある。

#### [年代別]

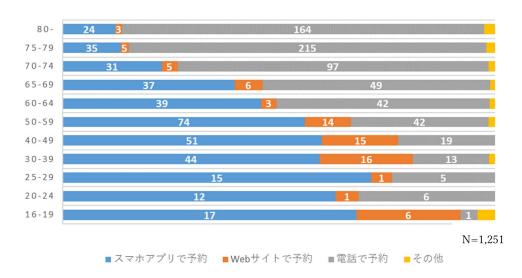


図 予約制乗り合い交通サービスの予約方法 [年代別]

②予約制乗り合い交通サービスを利用するとすれば、どの曜日での利用が多くなりそうですか。

〇70歳以上の年代では、月~金の平日で利用したいという回答が、土曜日・日曜日・祝日より多い結果となった。一方で、50歳未満の年代では、土曜日・日曜日・祝日に利用したいという回答が他の曜日と比べ多い結果となった。

#### [年代別]

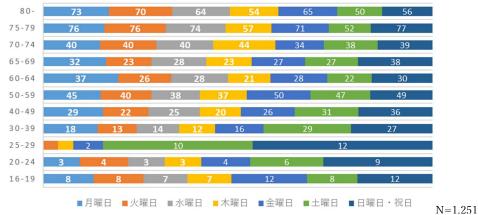
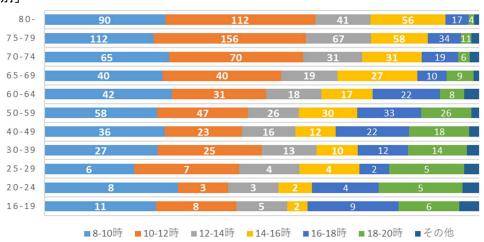


図 予約制乗り合い交通サービスを利用したい曜日 [年代別]

②予約制乗り合い交通サービスを利用するとすれば、どの時間帯での利用が多くなりそうですか。

○すべての年代において「8-10 時」・「10-12 時」の午前中の時間帯で利用したいという回答が多い結果となった。

# [年代別]



N=1,251 複数回答可

複数回答可

図 予約制乗り合い交通サービスを利用したい時間帯 [年代別]

26予約制乗り合い交通サービスを利用するとすれば、どんな目的での利用が多くなりそうですか。

○全ての年代で、「買い物」での利用をしたいという回答が多い結果となった。

○50歳以上の年代では「通院」で利用したいという回答が、若年層と比べ多い結果となった。

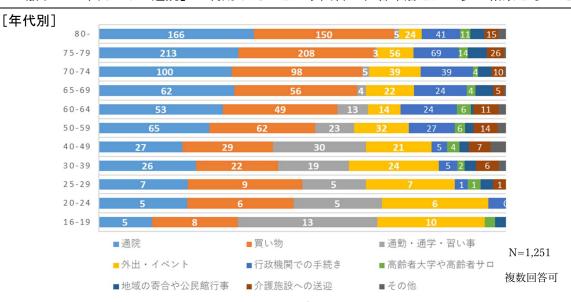


図 予約制乗り合い交通サービスを利用したい目的 [年代別]

②予約制乗り合い交通サービスは、コミュニティバスよりも利便性は高くなりますが、料金も高くなる場合があります。どのくらいの料金であれば利用してみたいと思いますか。

〇より安価な「300円」という割合が一番大きい一方で、60歳以上の年齢層の場合「500円」でも利用してみたいという回答が他の年代よりも多い結果となった。

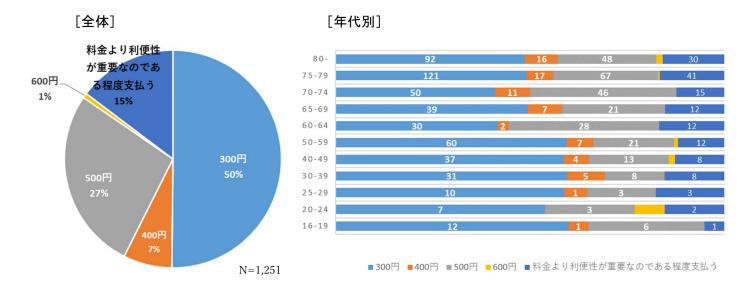


図 予約制乗り合い交通サービスの利用料金について [市域全体・年代別]

- ②過どのようなサポートがあれば予約制乗り合い交通サービスを安心して利用できそうですか。 (福祉タクシー券利用者のみ・複数選択可)
- 〇どの年代でも「印刷された予約手順の案内書」を求める回答が多い結果となった。

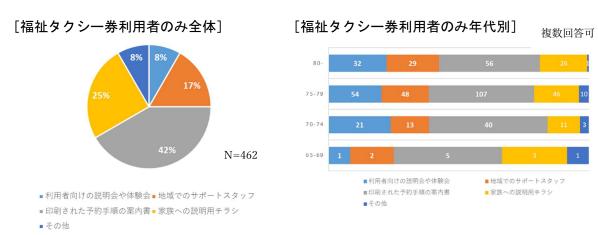


図 予約制乗り合い交通サービスを利用するうえでのサポート [福祉タクシー券利用者のみ・市域全体・年代別]

②予約制乗り合い交通サービスを利用しようとするうえで、不安や困りそうなことを教えてください。(福祉タクシー券利用者のみ・複数選択可)

- 〇「当日キャンセルや変更がしづらそう」という回答がどの年代でも多い結果となった。
- 〇「予約の手続きが難しそう」という回答の割合が次に多く、予約後に実際に乗車するまでの間で不安が大きいということが分かった。

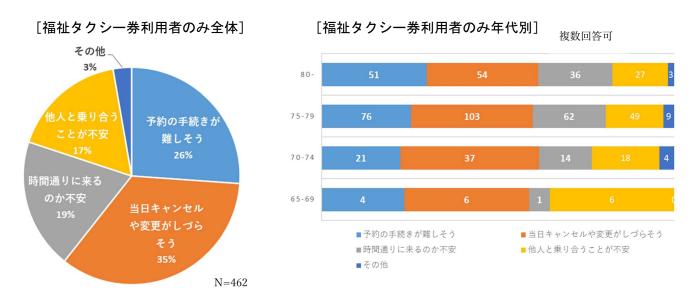


図 予約制乗り合い交通サービスへの不安について 「福祉タクシー券利用者のみ・市域全体・年代別]

⑩予約制乗り合い交通サービスにおいて、「定額で何回でも乗ることができる月額制の利用(例:サブスクリプション型)」があれば使ってみたいと思いますか。

○「条件によっては使いたい(運行エリア・時間帯など)」が一番大きい回答割合となった。 「全体」
「年代別]

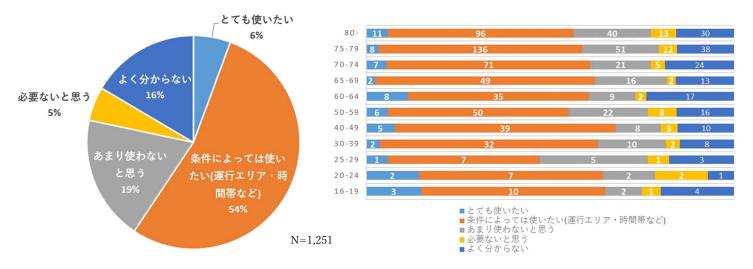


図 予約制乗り合い交通サービスの月額制について [市域全体・年代別]

③)どのくらいの金額なら「月額制(サブスクリプション型)」を利用してみたいですか。

〇月額制に求める金額は選択肢の中で一番安価な「4,000円まで」を希望する回答の割合が大きかった。

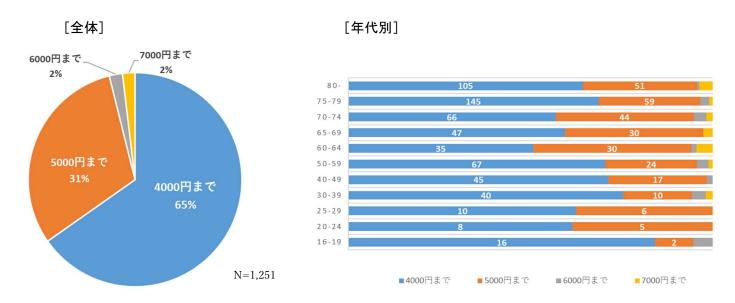


図 予約制乗り合い交通サービスの月額制の金額について [市域全体・年代別]

②「月額制 (サブスクリプション型)」を利用する場合、どのような使い方を想定しますか。(複数回答可)

〇60歳以上の年代では「通院や買い物で週1~2回」という回答が特に多い結果となった。一方で59歳以下の年代では「必要な時に使えると便利(仕事で送迎ができないなど)」が多い結果となり、家族の送迎で使うことを想定した回答が多くなった。

# [年代別]

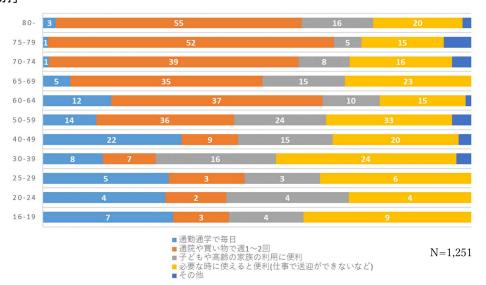


図 予約制乗り合い交通サービスの月額制の使い方について [年代別]